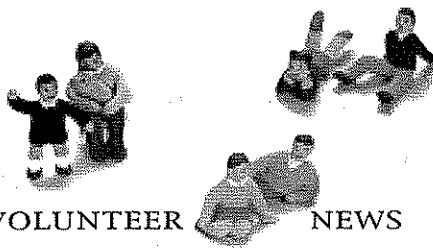


市民活動・ボランティアを始めた人にも…

市民 ニュース

活動か・ボランティア



2005年

5

月号

平成17年4月25日発行
通巻77号

MIE NON-PROFIT ORGANIZATION & VOLUNTEER NEWS

◆発行◆

514-0009

津市羽所町700番地

アスト津3階

みえ市民活動ボランティアセンター

Tel.059-222-5981

Fax.059-222-5971

E-mail seiknpo@pref.mie.jp

NPO室のホームページ

http://www1.mienpo.net/npot

三重県のホームページ

http://www.pref.mie.jp

市民活動にニュースはここにありませう!

【地域の市民活動センター等】津市市民活動センター(津市大門7-15 津センターバース3階) / オールウェイズ(津センターバース1階)

津中央郵便局ボランティアコーナー(津市中央) / (有)デザインオフィス荻野(津市大谷町301-1) / 市民活動情報ネットワークすかのぶどう(鈴鹿市白子駅前18-15) / 南勢町市民活動室連絡協議会(南勢町五ヶ所浦3917町民文化会館内) / 特定非営利活動法人伊勢志摩NPOネットワークの会(伊勢市一色町2)

鳥羽NPOネットワークセンター(鳥羽市鳥羽1-3-8) / 特定非営利活動法人みえきた市民活動センター(桑名市田町33) / 四日市市民活動センター(四日市市東町4-17) / 寺子屋プロジェクト(四日市市天ヶ須賀4丁目9-19) / ウィアム テルス・アップル まちづくりセンター(伊賀市小玉町3045-1) / みえ市民活動ボランティアセンター(津市羽所町700アスト津3階) / 伊賀市中央公民館 / 伊賀市立図書館 / 伊賀市民ITサポートセンター

(特)平成・伊賀@LAN事務所 / 上野青年会議所 / 名張市立図書館 / 名張青年会議所 / 皇学館大学名張キャンパス / 名張市総合福祉センター / エコリポート赤目の森(名張市上三谷288-1) / 明和町市民活動サポートセンター(明和町馬之上944-5) / 松阪大学(松阪市日野町788) / 名張市市民活動センター(名張市夏見2812) / 松阪まちづくりセンター「まちの駅松阪」(松阪市本町2217)

【地域の社会福祉協議会】県内49の市町村社会福祉協議会

【金融機関】百五銀行各店 / 三重銀行各店 / 東海労働金庫各店

【行政機関等】三重県庁県民ホール(津市広明町13) / 三重県地域機関(各県民局)(桑名、四日市、鈴鹿、津、久居、松阪、南勢志摩、伊賀、紀北、紀南) / 三重県サービスセンター(情報公開窓口) / 三重県総合医療センター / 三重県立一志病院 / 三重県立志摩病院 / 三重県立こころの医療センター / 斎宮歴史博物館 / 三重県立博物館 / 三重県立図書館 / 三重県生涯学習センター / 三重県男女共同参画センター「フレンドみえ」 / 三重県人権センター / 三重県身体障害者総合福祉センター / 三重県環境学習情報センター / 各市町村役場

「新しい時代の公」市民社会は実践から生まれる みえ発!!パートナーシップフォーラムを開催します。

三重県では、多様な主体が参画し、みんなで支える社会のあり方やその活動に向けた取り組みを「新しい時代の公」として推進しています。

このフォーラムでは、昨年度、県民と行政が一緒になって、これまで行われてきた協働事業の現状と課題をもとに「市民と行政とが協働するための行動提案書」がまとめられたことから、協働に関係する人たちに、この行動提案書をわかりやすく、伝えることを目的に開催いたします。

また、市民やNPO、企業、行政などの多様な主体がそれぞれの立場から取り組み事例を発表し、ディスカッションすることにより、「新しい時代の公」の取り組みが推進され、協働に携わる人たちが、今後、現場で実践する際の参考となることを目的としていますので、多くの皆様のご参加をお願いいたします。

●とき/6月26日(日)PM1:00~

●ところ/アストホール(津市羽所町700番地 アスト津4階)

●フォーラムの概要/「市民と行政とが協働するための行動提案書」の報告・説明と、市民やNPO、企業、行政などの多様な主体による取り組み事例の発表、ディスカッションを予定しています。詳細については来月号で紹介いたします。

●主催・問い合わせ先/パートナーシッププロジェクト(三重県NPO室) Tel.059-222-5981

新しい時代の公推進本部(三重県企画開発室) Tel.059-224-2644

つながる ③ つなげる ③ 県ボランティアセンター 北出真由美

先日、このニュースにも案内が載っている伊賀の「ぶらっと会議」に参加してきました。「一度のぞいてみてよ」というお誘いを受けての参加で、どんな雰囲気なんだろう?とちょっとドキドキしながら行ってきました。感想はひとことという、おもしろかった!

「会議」といっても、事項書はなく(考えてみたら出席依頼のおかたい文書もなかった)、議題もその場で、その時集まったメンバーから出され、座談会のような雰囲気です。今回の大きな議題は、伊賀市内に工場がある民間企業の方からの提案で、「地元のためになるボランティア活動を始めていきたいのだけれど、どんなことから?」というもの。それに対して、参加していた行政、民間、社協等の職員から、手持ちの情報が出され、練り上げられ、「とっかかり易いのは、ゴミ拾いかな。それを行政の事業に参加する形で進めていけば。」「その活動を他に伝える媒体も作ってほしいな。そしたら、企業間のネットワークができていくかもしれない。」「ボランティア保険にも加入したほうがいいね。加入金の出処は?」といった具合。

おお!!道が見えてくるって感じがしませんか?ザックバランな話し合いって大切だなということを実感しました。(もちろん、それだけではダメですけどね)こうした会議が少しずつでもいいから、他の地域にも広がってほしいし、そのお手伝いをしていきたいと思っています。

はじめての 一歩

これから市民活動・ボランティア活動を始めたいという方、始めたばかりという方の疑問などにお答えします。

市民活動やボランティアに興味はあるのですが、 何から始めればいいのか分かりません。

まずは市民活動団体・ボランティア団体が開催するイベントに参加してみたいかがでしょうか?

会の活動内容だけでなく、全体の雰囲気や会員さんたちの様子も楽しみながらわかります。「面白そうだな」と思ったら、気軽に会員さんに声をかけてみましょう。

今月号から「市民活動・ボランティアニュース」では、初心者の方におすすめのイベントやよびかけに、右の「初心者大歓迎マーク」をつけることになりました。このマークも参考にしてください。

また、記事掲載を希望する方で、「初心者大歓迎」のグループやイベントがある場合は、このマークを記載しますので、お気軽に申し出てください。



情報をお寄せください。市民がつくる市民活動の情報です。
ホームページ版、朗読テープ版もあります。お気軽にお問い合わせください。

みなさんへのお知らせ

特定非営利活動法人認証申請団体と成立団体のお知らせ
 特定非営利活動法人(NPO法人)申請は13団体ありました。引き続き、認証申請を受け付けています。

申請のあった団体と成立した法人を紹介します。なお、関係書類は三重県生活部NPO室及び各県民局生活環境森林部に備え置いてあります。

●認証申請団体

- (1)名称(2)代表者氏名(3)法人事務所の所在地
- (1)うらら(2)北川正敏(3)鈴鹿市白子駅前31番地1号
- (1)ナースカンパニー(2)河村 誠(3)松阪市駅前田町1013番地1
- (1)自然と子どもを育てる会(2)世間賢二(3)四日市市日永一丁目10番地12号
- (1)赤目四十八滝溪谷保勝会(2)藤本良一(3)名張市赤目町長坂861番地の1
- (1)三重乳がん検診ネットワーク(2)竹田 寛(3)津市江戸橋2丁目174番地
- (1)あいう国際文化交流センター(2)松田光泰(3)安芸郡安濃町大字粟加907番地
- (1)NPO法人三重成年後見サポートセンター(2)堀尾悦子(3)津市高野尾町2386番地229
- (1)元気だねっとみえ(2)渡邊克範(3)四日市市南松本町7番地5
- (1)緑輝く街づくり協会(2)羽木健廣(3)桑名市大字増田字下惣作517番地1
- (1)なばり総合型地域スポーツクラブ(2)吉村誠栄(3)名張市夏見2812番地
- (1)市民風車夢の風(2)藤岡和美(3)久居市野村町372番地291
- (1)インターネット被害者連絡会ターゲット
- (1)熊野スローライフ協会(2)大原興太郎(3)熊野市井戸町松原533番地3
 (平成17年3月15日~平成17年4月14日申請分)

●成立した特定非営利活動法人(登記年月日)

- 特定非営利活動法人 みえ有機資源循環環境改善協議会(16年9月1日)
- 特定非営利活動法人 まごころかいぞ おふくろ(17年1月11日)
- 特定非営利活動法人 NPO 森のピーターパン(17年2月18日)
- 特定非営利活動法人 長寿社会の住まいと暮らしを考える会(17年3月23日)
- 特定非営利活動法人 優心(17年3月24日)
- 特定非営利活動法人 三重県文化協会(17年3月29日)
- 特定非営利活動法人 四日市創造ネットワーク(17年3月30日)
- 特定非営利活動法人 一期の会(17年3月30日)
- 特定非営利活動法人 Discover Higashi-Kisyu(17年3月4日)
- 特定非営利活動法人 市民社会研究所(17年4月1日)
- 特定非営利活動法人 三重県木造住宅耐震促進協議会(17年4月1日)
- 特定非営利活動法人 別山安全なまちづくり推進委員会(17年4月6日)
 (平成17年3月15日~平成17年4月14日届出分)

イベントスケジュール

TOMO office「ティコポ」

- とき/5月15日(日)PM1:00~ “ともとも”と手作り楽器作り
 PM2:00開演 ●ところ/あさけプラザ(四日市市)
- 参加費/前売2500円 当日3000円(保育有1500円)
- 内容/3人の打楽器演奏者が奏でる打楽器パフォーマンス。生活の中で増え続ける廃品(ゴミ)から作った楽器をたたくという単純な方法。鑑賞の前に、NHK教育テレビ「ドレミ/テレビ」に出演中の“ともとも”とペットボトルを使った簡単な手作り楽器も作ります。
- 主催・申込・問い合わせ先/四日市まんなか子ども劇場
 Tel.0593-51-6670
 子育て広場・ドロッピン Tel.0593-63-3728

世界フェアトレード・デーイベント フェアトレード・カフェ

- とき/5月15日(日)AM10:00~PM3:00
- ところ/アスト津3階 交流スペース(津市羽所町700)
- 内容/コーヒーをはじめ、様々なフェアトレード商品を紹介し、国際交流ボランティアの活動にふれてみませんか。

●問い合わせ先/フェア・トレードコーナー
 抱ホームページ <http://www.wftday.org>

法律の専門家が話す「ワンコインセミナー」

- とき/5月21日(土)PM2:30~PM4:30
- ところ/アスト津4階 会議室1(津市羽所町700番地)
- 参加費/500円
- 内容/敷居が高いと思われがちな「法律」を扱う専門家。その専門家の活用方法を行政書士自らが講師としてお話しします。起業の際の活用例などをお話しする予定です。
- 申込方法/住所・名前・電話番号(携帯電話可)・所属(勤務先等)を記入し、FaxまたはE-mailにて。
- 申込・問い合わせ先/513-0816 鈴鹿市南玉垣町7023番地
 NPO法人a trio事務局(山崎行政書士事務所内 担当:山崎慎弥)
 Tel.0593-81-5328 Fax.0593-81-5348
 E-mail lyamazaki@a-trio.net
 ホームページ <http://www.a-trio.net/>

親業訓練講座25周年記念講演&ワークショップ

子どもに愛が伝わっていますか

- とき/5月22日(日)AM9:30受付 AM9:45~AM11:45
- ところ/県総合文化センターフレンドみえセミナー室C
- 会費/無料、要申込 ●応募締切/5月18日(水)。
- 内容/アメリカの臨床心理学者トマス・ゴードン博士が創案した親子の関係作りのプログラム親業訓練講座が日本で開講され25年経ちました。子どもの気持ちの受け止め方や子育てが楽しくなるための言葉かけを一緒に学ぶワークショップです。子どもの人権を大切にしながら、効果的に子育てをするにはどうすればよいか、みえ親子人間関係研究会理事長、親業訓練インストラクターの河合卓子が伝えます。
- ただし、託児は5月8日(日)締切。託児料500円
- 申込・問い合わせ先/514-0834 津市大倉13-19 アコギビル
 Tel.&Fax.059-246-5562 携帯Tel.090-7047-2525

愛・地球博会場「盲導犬国際フォーラムとコンサート」

- とき/5月29日(日)PM12:20~PM4:00
- ところ/愛・地球博 瀬戸会場 市民パビリオン対話劇場
- 参加費/愛・地球博入場料が必要。
 普通入場券 当日券大人4600円
 特別割引入場券 大人2,300円(障害者及び介護を必要とする場合の介護者(1名)に適用)。その他、18歳未満の人、65歳以上の人等は割引料金が設定されています。
- 内容/【第一部 盲導犬各国お国事情】
 イギリス・韓国・日本の盲導犬ユーザーと。
 【第二部 盲導犬使用者によるコンサート】
 琴・三味線・洋楽の演奏
 ソプラノ歌手 澤田理絵(神津善之門下生)とバンドネオン演奏
 【第三部 盲導犬の未来を語る】
 多和田 悟(盲導犬クイールを育てたトレーナー)
 石黒謙吾(『盲導犬クイールの一生』の作者)
 伊藤 雄(小犬や引退犬のボランティアで写真家)
 【盲導犬写真展「盲導犬写真展-小犬から老犬まで」】
- とき/5月23日(月)~29日(日)
- ところ/愛・地球博瀬戸会場 市民パビリオン&海上広場内 対話ギャラリー・フレキシブルスペース
- 問い合わせ先/特定非営利法人三重補助犬普及協会
 Tel.059-222-8419
 ホームページ <http://www.e-guidedog.net/>
- 主催/全日本盲導犬使用者の会(特定非営利法人三重補助犬普及協会も主催者に加わっています)

ユニバーサルデザインのみちづくり講演会 「人がやさしいまちづくりをめざして」

- とき/6月4日(土)PM1:30~PM4:00
- ところ/名張市美旗市民センター多目的ホール
 (名張市美旗町南西原229番地の3 Tel.0595-65-3007)
- 参加費/無料(申込不要) ●募集人数/100人
- 内容/講師は摂南大学工学部建築学科教授、田中直人さんです。手話通訳などのサービスが必要な方は事前にご連絡ください。

●問い合わせ先/518-0823 伊賀市四十九町1278-26
総合事務局部 Tel.&Fax.0595-23-9513
E-mail son@doumu.net
ホームページ http://www.doumu.net
●主催/NPOバリアフリースタジオ「同夢」、三重県

ネットワークのよびかけ



第17回車イス体験・ふれあいウォークラリー大会ボランティアスタッフ募集!

車イス体験ふれあいウォークラリーとは、参加者が車イスに乗って街の中に設定されたコースを廻りながら、福祉をテーマにした体験ゲームで得点を競うという、福祉レクリエーションです。実際に町中で車イスを使ってみる、車イス体験でもあります。ゲームは、手話や点字、車イスの押し方の他様々な福祉に関する事を、楽しみながら体験できます。また、当日は身体にハンディを持った人も多数参加する交流の機会でもあります。

しかしなんとと言っても、このイベントの特徴は、多くのボランティアが集まる事です。ボランティアスタッフ自身が、工夫しアイデアを出し、協力して責任を持って作り上げます。毎週開催する実行委員会には多くの若者が参加しています。なお、この実行委員会はイベントが終了すれば解散しますので、ボランティアの体験、入門としてバッチリです。あなたの参加をお待ちしています。

【第17回車イス体験ふれあいウォークラリー実行委員会】

●とき/毎週土曜日PM6:30~
委員長、副委員長たちを含む若いボランティアたちが、毎週賑やかに開催しています。毎回参加できない方もできる範囲で来てみてください。また、当日スタッフ、一般参加者も募集しています。

【第17回車イス体験ふれあいウォークラリー】

●とき/6月5日(日)雨天12日に延期
※三重県レクリエーション協会の後援も頂きますので、同協会公認のレクリエーションインストラクター資格取得の対象事業(現場実習事業)になります。

●主催/問い合わせ先/514-0027 津市大門7-15 津センターパレス3階 津市社会福祉協議会(担当:十亀、大形)
Tel.059-213-7111 Fax.FAX059-224-6067



昨年の様子。このゲームは、車イスにのりながら磁石でつり上げるゲームです。車イスを使っても容易にゲームが楽しめます。これもボランティアスタッフが考えました。

NPO四日市ウェルネス倶楽部

親子サッカー、エアロビクス、お気軽ビクス、ウォーキング、キッズビクス、キッズダンス、健康づくり教室、ランニングなど…、さまざまなプログラムを用意しています。会員になればすべてのプログラムが受講可能です!!一度無料体験に来てください。現在、4歳~70代の会員の方がいらっしゃいます。

●とき/曜日によってプログラムが決まっています。

●ところ/四日市大学体育館、あさけプラザ体育館他

●参加費/入会金1000円、会費2000円/月

(事務手数料250円/月)

【キッズビクス&キッズダンス メンバー募集中!!】

リズムに合わせた有酸素運動は、脳にも刺激をあたえます。みんな楽しく踊っています。ぜひ、見学&体験してください!!

●とき・ところ/毎週火曜PM5:40~PM6:30 四日市大学体育館(幼児~小学3年生)

毎週金曜PM6:10~PM7:00 あさけプラザ体育館

(小学4年生~小学6年生)

●参加費/入会金1000円、会費2000円/月

(事務手数料250円/月)

●問い合わせ先/NPO四日市ウェルネス倶楽部

Tel.0593-31-1030 携帯Tel.090-8953-9616(伊藤)

け、93の数値目標を定めた健康づくり総合計画「ヘルシーピープルみえ・21」を策定し、現在その実現に向けた取組を積極的に行っています。今後、「ヘルシーピープルみえ・21」推進のため、県全体で様々な健康づくりの取組を実践していくにあたり、御意見を述べていただく審議会委員を下記のとおり募集します。

●応募締切/5月27日(金)必着 ●募集人数/3人

●応募資格/三重県内に在住、または通勤、通学されている20歳以上の方で、委員就任期間中県外に転出される見込がない方(ただし、国・地方公共団体に所属する議員及び常勤の公務員の方は応募できません、また年齢は平成17年6月18日現在の年齢です。)

●委員の任期/2年間(平成17年6月18日~平成19年6月17日)

●応募方法/「健康に気をつけていない人が健康に気をつけるようになるには地域や職場が何をしたらよいか」について、1000字程度の作文にまとめていただき、必要事項を記入した応募用紙とあわせて下記まで。応募用紙の入手方法など詳しくはホームページを参照するか、下記までお問い合わせを。

●申込・問い合わせ先/514-8570 津市広明町13番地 健康福祉部健康づくり室(担当:前川) Tel.059-224-2294 Fax.059-224-2340 E-mail kenkot@pref.mie.jp ホームページ http://walk.to/hpm21

国際貢献フェスタinみえ2005 参加者・ボランティア募集

6月11・12日(土・日)、アスト津で行われる「国際貢献フェスタinみえ2005」の参加者、当日ボランティア等を募集します。各プログラムの内容、日時、定員、申込方法、申込締切日などについては、ホームページをご覧ください。事務局までお問い合わせください。

【ワークショップ】

A:「世界がもし100人の村だったら」 B:「アフガニスタンの女性と子ども」 C:「みつけよう!私たちができる国際貢献」

【国際しゃべり場(留学生との日本語によるフリーディスカッション)】

A:「自由なトピック」 B:「日本の若者・学ぶことについて」

【エッセイコンテスト】

「アンダー15の部」と「一般の部」。国際貢献について感じていることなど。

【ピース俳句】平和と国際協力について。

【当日ボランティア】会場設営やプログラムの運営補助など。

【身近にある物で国際協力】

古切手、使用済みプリペイドカード、書き損じはがき、外国コインを当日集めます。

●問い合わせ先/514-0009 津市羽所町700アスト津3階 国際貢献フェスタinみえ2005実行委員会事務局(県生活部国際室) Tel.059-222-5974 Fax.059-222-5984

E-mail kokusai@pref.mie.jp

ホームページ http://www.pref.mie.jp/kokusai/hp

「三重の木」認証ラベル(マーク)図案公募

「三重の木」利用推進協議会事務局 三重県の森林を健全に育成し、水源かん養や山地災害の防止などの公益的な機能を発揮させるためには、県内の森林から産出され、加工された木材(県産材)を積極的に利用し、森林の循環利用を促す必要があります。このため、県産材で一定の規格基準を満たした木材製品を「三重の木」として認証する制度を立ち上げ、木造住宅での利用促進を図ることになりました。つきましては、今回、木造住宅を建てる方々に「三重の木」を信頼し安心して積極的に使っていたりするような「三重の木」のコンセプトを表現した図案を募集します。三重の木だと一目でわかり、みんなに親しまれて使ってもらえるようなシンボルマークを作ってみませんか?詳しくはホームページをご覧ください。

【応募要項】

●応募締切/5月10日(火)消印有効 持参の場合PM5:30必着

●応募資格/特に制限はありません。

●表彰など/最優秀賞1点10万円 佳作3点2万円

●申込方法/応募窓口まで郵送、または持参。

●問い合わせ先/津市桜橋一丁目104番地(県林業会館2階)

三重県木材協同組合連合会 Tel.059-228-4715

Fax.059-226-0679

ホームページ http://www.inetmie.or.jp/~mokuren/what/top.html

.....

三重県公衆衛生審議会委員の募集

三重県では、健康寿命の延長をめざし、県民一人ひとりに充実した人生を過ごしていただくために、2010年を第一次目標年度と位置づ

津市市民活動センタースタッフ募集

津市市民活動センターの業務全般を行うスタッフを1名、募集します。市民活動に興味があり、やる気のある方で、マイクロソフト「Word」「Excel」「E-mail」の基本操作が出来る方。ぜひご応募ください。不明な点等は、お問い合わせください。

- 勤務日数と時間/日曜日を中心に週2日程度。PM4:00~PM10:00 (PM7:00~PM10:00で入ることもあります)
- 時給/PM4:00~PM7:00...780円 PM7:00~PM10:00...900円
- 勤務地/津市市民活動センター事務局
- 契約期間/勤務開始日から平成18年3月31日まで。但し更新を妨げません。勤務開始は採用次第、相談させていただきます。
- 提出物/履歴書(3ヶ月以内に撮影した写真を貼付すること)・作文(A4サイズの用紙1枚に収めること)。テーマは「自己紹介」。タイトルは自由に付けて構いません。直筆は不可、市民活動に触れた内容であれば、なお結構です。
- 応募締切/5月9日(月)PM7:00必着
- 申込方法/郵送、またはセンター事務局までご持参ください(Fax、E-mailは不可)。後日、面接の日程をご連絡いたします。
- 問い合わせ先/514-0027 津市大門7-15 津センターバリス3階 津市市民活動センター事務局 Tel.059-213-7200 Fax.059-213-7201 E-mail tsusimin@zvtv.ne.jp ホームページ <http://www.zvtv.ne.jp/tsusimin/>

助成金 ニュース

富士フィルム・グリーンファンド助成金

- 受付締切/5月16日(月)消印有効
- 助成の対象となる活動/【活動助成】自然環境保全もしくは自然とのふれあい活動
- 【研究助成】身近な自然環境保全のための調査研究もしくは自然とのふれあいを促進するための調査研究。上記に合致し、次の条件を満たすもの。
 - (1)営利を目的としない活動や研究。(2)活動及び研究が行われるフィールドが日本国内であること。(3)活動助成の場合は、活動フィールドができる限り申請者(申請団体)によって既に確保されている等、活動フィールドの基盤がしっかりしているもの。研究助成の場合には、フィールドでの研究に対し、地権者の許可もしくは協力関係が保たれているもの。
 - (4)個人もしくは団体申請において、活動及び研究の実績があるもの。(ある程度実績があり、発展的な活動や研究を行うための申請であれば対象となる)
 - (5)個人による申請の場合、助成金の使途が助成の趣旨に沿って適格・厳正であり、助成金の使途において本人あるいは親族等、特別な関係のある者に利益を与えないもの。(6)団体による申請の場合、代表者または管理者の定めのある団体で、役員その他の機関の構成、選任方法、その他事業の運営に重要な事項が特定の者、あるいは特別な関係者等の意志に従わずに、決定・運営されている団体。また、特定の者等に特別な利益を与えていない団体。
- 対象事業の期間/贈呈日より1年。内容によって2年利用することも可能。
- 助成の額/両助成合わせて助成金額は650万円を予定。助成件数は3件程度。
- 応募方法/助成基金名・住所・氏名を必ず記入して、ハガキまたはFaxにて下記まで応募要項を請求してください。下記のホームページからダウンロードすることも可能。
- 問い合わせ先/公益信託富士フィルム・グリーンファンド事務局 110-8676 東京都台東区下谷3-10-10 (財)自然環境研究センター内 Tel.03-5824-0955 Fax.03-5824-0956 ホームページ <http://www.jwrc.or.jp/>

ニッセイ財団高齢社会助成

- 【1.実践的研究助成】
- 受付締切/6月14日(火)消印有効
- 助成の対象となる研究者/代表研究者の国籍・所属や資格は原則として問いません。ただし、日本在住者であり、日本語で申請・報告ができること。
- 助成の対象となる研究/1、高齢者の自立・ケア・自己実現・社会参加を推

進する地域社会システムづくりの実践的研究。
2、高齢社会における地域福祉、まちづくりを目指す実践的研究。
3、認知症高齢者の予防からケアまでを探究する実践的研究。

- 助成の額/1件平均120万円程度、10件程度。
- 【II.先駆的事業助成】
- 受付締切/5月31日(火)消印有効
- 助成の対象となる団体/すでに優れた活動実績をもつ社会福祉法人、財団法人、社団法人、NPO法人を原則とし、その代表者および事業責任者が信頼するにたるもの。助成を受ける団体のみが、その事業を展開するのではなく、行政や施設、社会福祉協議会、学識経験者、住民などがチームをつくり、助成事業を展開してください。
- 助成の対象となる事業/1、高齢社会における地域福祉、まちづくりを目指す地域を基盤とした先駆的事業。
2、認知症高齢者に関する予防からケアまでの総合的な先駆的事業。
- 助成の額/1団体300万円以内、3団体程度。
... ..
- 応募方法/募集要項などは所属機関の名称、送付先、役職、氏名、またはIIの希望の種類を記入し、封書に送料140円切手を同封して下記まで請求するか、ホームページからダウンロード。
- 問い合わせ先/ニッセイ財団高齢社会部 541-0042 大阪府大阪市中央区今橋3-1-7 日生今橋ビル4階 Tel.06-6204-4013 Fax.06-6204-0120 ホームページ <http://www.nihonseimei-zaidan.or.jp/>

(財)大同生命厚生事業団

サラリーマン(ウーマン)ボランティア活動助成

- 受付締切/5月31日(火)必着
- 助成の対象となる団体・個人/社会福祉の推進に役立つボランティア活動を行っているか、または行おうとするサラリーマン(ウーマン)の個人もしくはそのグループ。ただし、過去5年以内に本助成を受けた人(グループ)は除く。
- 助成の対象となる活動/1、高齢者福祉に関する活動。2、障害者福祉に関する活動。3、子ども(高校生まで)の健全な心を養うための交流ボランティア活動で、内容が先駆性、継続性、発展性があり、効果が予測できるもの。いずれも目的、計画などが明確な日本国内での無償の活動とします。
- 助成の額/総額600万円以内。1件20万円以内、30件以内。
- 応募方法/申込書はホームページからダウンロードするか、下記まで請求。応募は必ずB4サイズで行ってください。
- 問い合わせ先/(財)大同生命厚生事業団事務局 550-0002 大阪府大阪市西区江戸堀1-2-1 Tel.06-6447-7101 Fax.06-6447-7102 E-mail info@daido-life-welfare.or.jp (E-mailでの申込書の提出は不可) ホームページ <http://www.daido-life-welfare.or.jp>

「水域環境をめぐる学習活動等の成果公表支援」事業

- 受付期間/5月9日(月)~6月6日(月)必着
- 目的/地域特性をもつ水域環境に積極的に係わるNGO、NPO、研究・学習グループ等の環境学習活動や保全活動を評価し、その果実を地域社会に還元・浸透させることが急務と考え、市民一般の意識啓発・高揚に大きく寄与することが期待される成果報告・公開を支援することにより、地域環境へよりよき理解を促進すること。
- 助成の対象となる団体/トータルに水の係わる世界を様々な形で見つめ、調査・研究・学習活動を行うNGO・NPO・市民グループ
- 助成の対象となる活動/地域によって様々な局面を持つ水域環境に係わる所見・提案等を効果的な方法で市民一般に報告・公開するもの。
- 対象事業の期間/平成17年8月1日~平成18年1月31日
- 助成の額/上限100万円。申請内容を考慮の上、助成額を決定。
- 応募方法/申請書は電話にて取り寄せてください。
- 問い合わせ先/(財)日本科学協会「水域環境をめぐる学習活動等の成果公表支援」係 107-0052 東京都港区赤坂1-2-2 日本財団ビル5階 Tel.03-6229-5365 Fax.03-6229-5369 E-mail jss@silver.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.jss.or.jp/>
- ※この事業は、日本財団の助成金により実施するものです。

助成財団センターは、助成、表彰、奨学などを行う財団法人・その他の法人などの情報を収集し、活動内容を広く社会に発信していくことを主な目的としています。その情報は冊子で刊行されているほか、ホームページやファクシミリサービスでも閲覧できます。(財)助成財団センター Tel.03-3350-1857 Fax.03-3350-1858 ホームページ <http://www.jfc.or.jp/>



「CSR」とは、企業も社会の一員として、さまざまな角度から、地域社会などに対し、責任ある行動を取ろうという考え方です。

貸切バスで行く!熊野古道「ツツラト峠」清掃隊 活動報告 三重交通(株) 熊野古道清掃隊事務局

三重交通(株)は地域貢献活動として、例年三重交通グループ社員が自社の貸切バスを使って県内の主要観光地へ出かけ清掃活動を実施しております。

今年は初めて一般の方々にもご参加いただき、3月13日(日)に四日市、津、松阪の駅前に集合し、三重交通グループ社員を含む60名の参加者が貸切バス2台に分乗して熊野古道へ向かいツツラト峠の清掃活動を実施いたしました。

実施に当たり三重県、東紀州活性化協議会、津市社会福祉協議会ボランティアセンター、また地元「ツツラト峠を守る会」様にご協力をいただきました。

どのくらいの方にご参加いただけるか不安でしたが、予想以上に多くの皆様が早々にお申し込みいただき、定員の80名はすぐに満席となり、お断りするような状況でした。

しかし実施直前にご都合が悪くなった方などもあり、結果として定員割れとなりました。お断りをさせていただいた方々にはご迷惑をかけることとなり、次回への反省点と考えております。

行きの車中では事務局員の説明のほか、参加者の皆様には自己紹介と共に、清掃活動への意気込みや熊野古道への思いを順番に話していただき和やかな時間を過ごしました。

現地での活動内容は、ご参加いただいた皆様お一人ずつにビニール袋を配布し、ツツラト峠を超える2時間ほどの道のりで歩きながら手で吸殻やゴミを拾っていただくというものです。しかし、この「ツツラト峠」は日頃からよく整備されていると同時に、落ち



ているゴミは予想以上に少ないもので、熊野古道を訪れる皆様のマナーの良さを確認する結果となりました。

また紀伊長島町の「ツツラト花広場」では、「ツツラト峠を守る会」の皆さんに昼食の炊き出しをお世話になったうえ、谷勝会長に同会の活動内容についてのミニ講演会をしていただくと共に、地元の方々との交流も行うことができました。

帰りの車中で皆様からご意見をうかがったところ、「思ったよりも道が険しく大変だった。」「熊野古道に限らずいろんなところで清掃活動を行ってはどうか。」「子供が参加しやすいものにしてはどうか。」「今後も続けて欲しい。」など多くのご意見を頂戴しました。

なお、今回は参加費2,000円をバス代等の実費相当分として徴収させていただきましたが、通常当社の熊野古道バスツアーでは最低3,000円(食事なし)頂戴いたしており、参加者の皆様には活動の内容と共に、納得していただいたと思っております。

これらを元に、今後も三重交通(株)の社会貢献活動として「貸切バスで行く清掃隊活動」を実施していきたいと考えておりますので、よろしくお願いたします。



桑名市

特定非営利活動法人 みえきた市民活動センター

511-0068 桑名市桑名市田町33 Tel.0594-27-2700

E-mail miekita@mie-kita.gr.jp ホームページ <http://www.mie-kita.gr.jp/>

大きく開いた窓のようなお店がオープン

この4月の12日、桑名市の新興住宅地陽だまりの丘の一角に、「手づくりハーブとシフォンケーキのお店「Cafe & ギャラリー」がオープンしました。とっもおしゃれな手づくりのお店で、ハーブと木の香りがただよ癒しの空間になっています。メニューはというと、なんと、無農薬・有機肥料でスタッフが責任を持って育てたハーブティ。そして、約30種類のシフォンケーキは、北海道産の小麦粉と、ポストハーベストをしてない飼料を使った安全な卵を使い、素材にもこだわって、これもスタッフが工房で丹精込めて焼いています。おいしうでせよ。それに、喫茶ルームは、絵画展示や手作り作品展・ミニコンサートなどに使わせてもらえるとのこと。これはもう、とりあえず行って、ハーブの香りに囲まれてくつろがずにはいられない気持ちになります。

この「Cafe & ギャラリー」をオープンしたのは、特定非営利活動法人ハーブ工房Togetherさん。いわゆるNPO法人です。最初、97年に300坪の土地を借りて、土起こしから始め、うねを作り、苗を植え、今では約80種類のハーブを無農薬・有機肥料で育てています。この農園の他に、収穫したハーブを製品にして販売する「工房」をひらき、学校や市役所、病院、イベント会場などで展示・販売をしてきました。そこから資金を少しずつ貯めて、今回、「Cafe & ギャラリー」をオープンしました。

このお店の特徴は、たっぷり時間をかけたサービスを提供していること。今の時代の本当の贅沢と心の豊かさを味わせてくれるお店です。そして、心に病・精神に疾患のある人たちが、共に楽しみ生きる喜びを分かち合いながら、社会参加と自立を目指して、こつこつと努力して、時間をかけて、たくさんの人たちの心をつなぎあわせてつくりあげた、社会に向かって大きくひらいた窓のようなお店です。陽だまりの丘にあるそのお店を見つけたら、すてきなハーブティとシフォンケーキを楽しんでみるというのはいかがでしょうか。

四日市市

特定非営利活動法人 四日市創造ネットワーク (代表:海山裕之)

Tel.0593-57-5657 Fax.0593-57-5544

E-mail koraboya@m2.cty-net.ne.jp

「愛・地球博」市民プロジェクト「地域通貨サミット」に「循環者ファンド=Jマネー」が参加します。

「四日市創造ネットワーク」は2004年10月、民設民営のまちづくり拠点スペース「よっかいち創造プラザ」を近鉄四日市駅前商店街の一角に開設、その事務局とワンディシェフ・システムの「こらぼ屋」と「循環者ファンド」事務局が入居し活動を続けています。レストラン機能を持つ「こらぼ屋」は、「食」を媒体として異なる世代や分野の人たちの出会いの場を創りだし、「循環者ファンド」は「Jマネー」というツールを使ってNPOと他のセクターの新たな協働を生み出そうとしています。去る3月20日には三重県と協働で「地域再生フォーラムinみえ」を開催、21日の「循環者パラダイス」では100%Jマネーを利用してモノやサービスを交換することができるイベント(毎月1回開催予定)、又この新しいまちづくりのシステムを広く知っていただく為に5月28

日、「愛・地球博」市民パビリオン・対話劇場(瀬戸会場)で、開催される「地域通貨サミットinEXPO 2005」<http://changeyourmoney.net/>にて事例発表します。地域通貨LETSの提唱者、マイケル・リントン氏を招聘、国内外の地域通貨実践者が集い、会場と地域通貨実践各地等がインターネット等につながり、相互交流が可能と成ります。合言葉は、「Change your money, Change your world」。「地域通貨」に興味を持たれている方にはお薦めです。(なお5月28日当日には瀬戸会場「循環者パラダイス=よっかいち創造プラザ周辺」のJマネー・イベントとの交流もインターネット・ライブカメラとマイクを使って行われる予定です)



いせ市民活動センター
パーティいせ情報

休館日 / 毎週水曜日 (その日が祝日に当たるときは、翌日以後の休日でない日)
開館時間 午前9時から午後10時

今年度からも4年間「公認NPO(指定管理者)運営」で市民活動のコーディネーションセンターを目指して努力していきたいと思っています。ぜひ、ご利用ください!

パーティいせ(南館)「利用料金」一例

- 印刷機の利用
→(新料金)マスター40円/50枚につき20円
★料金設定が変わりました。インク代ランニングコスト実費のみをいただいています。ご協力をお願いします。
- コピー機の利用→1枚10円
- パソコン(常設)→1時間50円
※インターネットのみ使用できます。3台
- 会議室・南館2階(※予約が必要です)
第1会議室(20名) 第2会議室(8名) 第3会議室(4名)
→(1時間)100円
全体を貸切(20~30名)→(1時間)300円
- 貸しロッカー→200円(@1ヶ月)
※貸しブース利用の方には、1個無料です。
- 貸しブース→3,000円(@1ヶ月) 30,000円(@1年)
※事務所として利用できる3平米のスペースです。
- 1階フリースペース→無料
※ちょっとした、打ち合わせ・休憩などに使えます。

3.21チャリティコンサート募金報告!

全部で57,000円の募金が集まりました!
20,000円→中越地震の被災地の市民活動団体にパソコンを送る送料として
37,000円→伊勢市の防災に対する提言書作りに

ホームページもご覧ください **http://skc.e-ise.net**

市民活動団体にリソース(中古)パソコンを寄贈します!

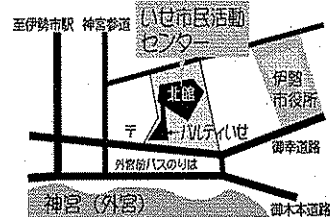
市民活動用にパソコンがあればなあ~なんて思っている方! メンテナンス済みの中古パソコンをいただけるチャンスです。詳しくはパーティにお問い合わせを。

- ◆申し込み期間 5月10日(土)~6月10日(火)
- ◆寄贈予定台数 15台
- ◆対象エリア 伊勢市、または隣接する市町村
- ◆企画・実施 NPO法人イーパーツ
NPO法人いせコンビニネット

※NPO法人イーパーツは、企業のリユースパソコンを市民活動団体になど提供する橋渡しをしているNPOです

いせ市民活動センター
パーティいせ

伊勢市岩淵1丁目2番29号
TEL 0596-20-4385
FAX 0596-20-4386
Email/skc@e-ise.net



このコーナーは伊勢志摩NPOネットワークの会が担当しています
<http://www.po-npo-n.com>

W.T.A まちづくりセンター小情報

〒518-0867 伊賀市上野宿尾町3347 伊賀市中央1
TEL: 0595-24-1061E: 070-3302-0627 FAX: 0595-24-0072
Eメール: part-4743@e-ise.net

3月11日(水)10:30~
青山の日記
3月19日(水)10:30~
伊賀市伊賀市の
2工長会主催で
3月27日(水)10:30~
伊賀市市民活動センター
のまちづくり交流会
と相談会です。
興味のある方は、
お気軽にご相談
ください。

伊賀市市民活動センターで
3月11日(水)10:30~
青山の日記
3月19日(水)10:30~
伊賀市伊賀市の
2工長会主催で
3月27日(水)10:30~
伊賀市市民活動センター
のまちづくり交流会
と相談会です。
興味のある方は、
お気軽にご相談
ください。

伊賀市市民活動センター
まちづくりの活動のための市民交流の場としての「交流スペース」
無料の作成のための「作業室」を運営しています。
「交流スペース」は開設されたオープンスペース、「作業室」は、
印刷機、複写機、紙折機、作業デスクが揃っています。
休館日：月曜日・年末年始 (国定休館あり)
開館時間：午前9時から午後9時
(ただし、午後9時以降は前日予約が必要です。)

伊賀市市民活動支援センター オープン

自分たちの暮らしをよくなる、そんな一人ひとりの思いを実現にして、
まちを元気にしましょう。伊賀市市民活動支援センターは、気軽に利
用でき、交流できる「市民活動の広場」として、そんなあなたを応援
します。

伊賀市での「市民活動」とは・・・?
伊賀市まちづくりプラン(新市建設計画)では、市民が主体となっ
て自ら行う市民自治活動やNPO活動、ボランティア活動等の市民活
動を推進しています。
市民活動支援センターではこんなお手伝いをしています。

【市民活動の広場として】
まちづくり活動のための市民交流の場としての「交流スペース」、
無料の作成のための「作業室」を運営しています。
「交流スペース」は開設されたオープンスペース、「作業室」は、
印刷機、複写機、紙折機、作業デスクが揃っています。
休館日：月曜日・年末年始 (国定休館あり)
開館時間：午前9時から午後9時
(ただし、午後9時以降は前日予約が必要です。)

所在地 〒518-1395
伊賀市尾道1128番地(伊賀市阿山山南西隣)
伊賀市市民活動支援センター
電話番号 0595-43-1135(代表)
FAX 0595-43-2205
Eメール isacc@st.np.jp

▶▶▶▶▶ がんばれネットワーク ▶▶▶▶▶

三重県内の市民活動団体の人をリレーで紹介していきます。但し、紹介するに当たってはルールがあります。1・同じ地域で無いこと。2・同じ活動分野で無いこと。さてどんな人がどんなふうにつながっているのでしょうか。メダカをキーワードに環境学習分野で活躍中の田上至さんが「とにかく元気な方たちなんですよ」と紹介してくれたのはNPO法人海山元気の会。会長の服部さんにお話を伺いました。

生まれ故郷を綺麗にしたい

……服部さんはずっと海山町で暮らし来たのですか？
 大学から東京に出て、かれこれ40年近く、海山町を留守にしています。こちらに戻ってきたのは平成10年。会社の役員を退職し、顧問になったのですが、顧問は入社しなくてもいいし、どこにいても構わないということで、それなら故郷に帰ろうと思いました。
 ……東京に残る選択肢もあったのでは？
 私は長男ですし、この町にお墓もありますから、東京へ出た時からいずれは帰って来ようと思っていました。そのつもりで在職中に海山町の自宅も改修し、帰ったらすぐ住めるよう準備もしていました。
 ……市民活動に関わるようになったきっかけは？
 自分が子どもの頃に比べると、川や自然が荒れてしまったと感じたことです。いろいろ経済的な理由もあったと思いますが、これではダメだ。なんとか綺麗にしたいとかねがね思っていて、地区の若い人たちにも話かけていました。その話を聞いた住民の中に県職員の方がみえて、この方が「船津地区内を流れる川に桜を植えないか？それと県の委託を受けて草刈りなど川の整備をしてみは？」と話を持ってきてくれました。同じように思っていた人たちが集まってくれて、仲間が出来ていった。偶然が、偶然を呼んだカタチですね。
 ……東京では活動していなかったのですか？
 全然していません。荒れた郷土を見ているのは非常にツライことですし、これで少しはご恩返しができるかなと思っています。

平均年齢70歳以上！NPO法人海山元気の会

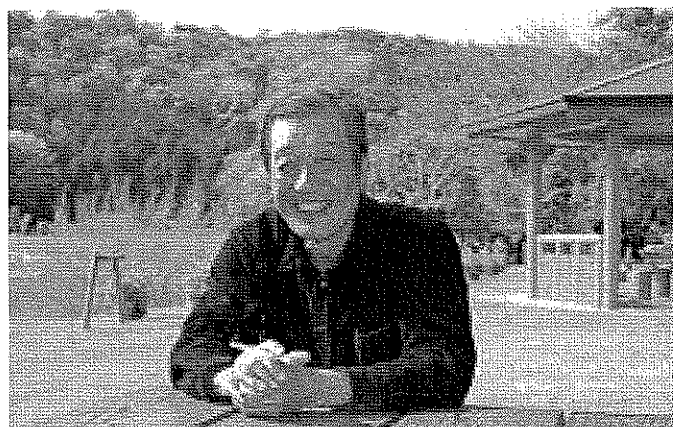
……川の整備活動が、現在、会長をされているNPO法人海山元気の会に繋がったのですか？
 海山元気の会の母体になったのは、海山町相賀地区の人が結成していた相賀元気の会です。平成15年4月に法人申請を行ったのですが、その際に、会員を拡大しようということになり、我々にもお誘いがあったのです。それを受けて、私たちも参加することになりました。私は平成16年から会長を引き受けています。「元気の会だか

ら、元気な人がやらなくちゃ」と冗談まじりに話していたら、「じゃあ、次はお前がやれよ」ということになりまして。私はメンバーの中では下から四番目ぐらいの年齢ですから(笑)。あとはみんな先輩なんです。
 ……会員は何人？
 発足当初は44名、現在は34名。平均年齢は70歳以上です。
 ……どんな活動をしているのですか？
 大きく分けると4つありますが、主体になっているのは海山町にある県立熊野灘臨海公園、通称大白公園の整備です。海山町の委託を受けて行っています。町からの委託を受けているのはほかに、銚子川の河川敷にあるパターゴルフ場の維持管理があります。この他に、比叡山延暦寺で使う護摩木を作っています。
 ……比叡山で使う護摩木の全てを作っているのですか？
 全部ではないと思いますが、月に3万本以上は作っていると思いますよ。というのも護摩木は節があっちはいけませんし、目も揃っていないとダメという具合にチェックが厳しいのです。材料はこの辺りで採れるヒノキの端材です。製材所で安く分けてもらって、再利用しています。この作業のための木工場もありますし、9人のメンバーが製作に当たっています。
 ……4つめの活動は？
 海山町立相賀小学校の体験学習を担当し、サツマイモの栽培を行っています。ただ、今年は継続できるかどうか、まだちょっとわかりませんが…

……何か問題が？
 経費の問題ですね。畑は無償でお借りしていますし、サツマイモの苗もその方が善意で提供してくれているのですが、個人の好意にいつまでも甘えているわけにはいきませんから。
 ……数年は善意に頼ることができても、継続するとなると問題が出ますよね。
 そうです。ただ、次世代を担う子どもたちへの教育というか、牽仕はしていきたいし、大切なことだと思っています。

大白公園の整備をのんびり楽しみながら

……メインの活動である大白公園の整備ですが、月に何度くらい集まるのですか？
 芝刈りや海岸のゴミ拾いなどを週1回行っています。初夏から盛夏にかけては週2回、2日間かけて作業をしますよ。
 ……何時間くらい？
 だいたい、1日6時間くらい作業します。とは言ってもメンバー全員が高齢ですから、皆さんの健康も考えながら、休み休み。1時間に10～15分は休憩を取って、のんびりやっています。この公園の担当である海山町の建設課の方には「健康のことも考えて作業は1日3時間くらいにしてください」と言われたんですけどね、ここに来るまでに10～20分くらいかかりますし、ここは環境もいいですから、みんなお弁当を持って来るんですよ。だから「好きなようにやらせてくれ」って逆にお願いました。
 ……作業がメンバーの楽しみになっているのですか？
 健康にもいいし、おしゃべりしたり、弁当をゆっくり食べたりね、楽しみです。私たちの会の目的の一番最初には「高齢者の健康維



NPO法人海山元気の会 会長
服部篤彦 さんに 聞く

持」と明記してあります。私はこの高齢者というのはメンバーのことだと思っていますから、それを主眼において活動しています。

……作業は何人で行うのですか？

20人ぐらいですね。会のメンバーは木工班や大白公園班という具合に大きく分けてあって、それぞれの班に所属しています。私は大白公園とパターゴルフ場を兼務していますが、班を兼ねている人も多いです。

……大白公園の作業だけで週2回となると、週3~4回は集まるのですか？

それぐらいは必ず集まりますね。結構、こまめに動いていますよ。大白公園の管理では550万円ほどの委託料をいただいています。企業に依頼すれば、この金額では収まらないでしょうし、今のようこまめな作業は無理だと思います。

メンバーが面白可笑しく、 愉快に活動できるのが 第一でしょうね。

……公園の利用者は？

年間5万人の方が利用しているそうです。町内の方だけでなく、尾鷲市など町外から来る人も多いようです。この公園にはテニスコートもありますし、桜などの樹木もあります。犬の散歩や写真撮影に来られる人も多いようです。学校が休みの日なんかは子どもたちが来て、芝の斜面を滑っていますよ。本音を言えば、芝の管理上、滑ってもらいたくないのですが(笑)、でも「ダメ」って言うとかわいそうですからね。

……事業委託を受けているとなると、楽しいことばかりではないでしょう？

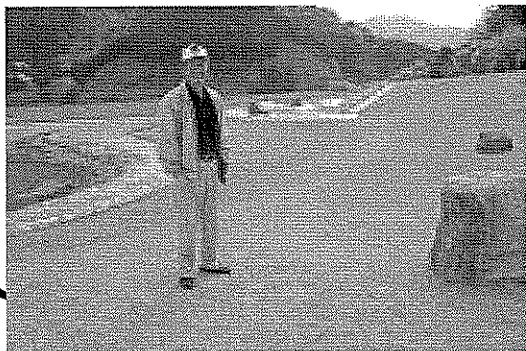
責任がありますからね。天気は左右されるので、雨が降ると作業の遅れが心配です。この作業は夏が一番、厳しいんですよ。公園内に日陰がほとんどありませんし、暑いし、それに芝が枯れ始めるので、水やりが大変なんです。芝の面積が広いのに、散水栓が少ないので時間がかかるのですよ。

……どうやって水まきををするのですか？

消防署から山林火災用のポンプを借してもらいます。このポンプは川などから水が取れるので、公園内の小川から水を取っています。ただ、河口のため干潮時を待たないと水に海水が混ざってしまうのが大変ですね。

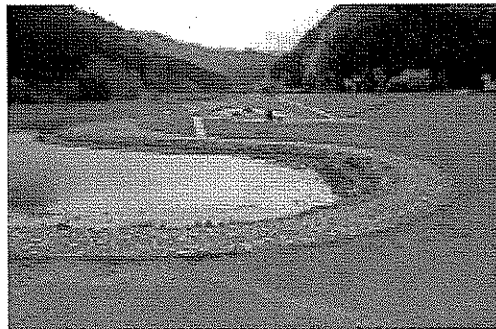
……公園の整備を企業ではなく、NPO法人が担当していることを利用者の方は知っているのでしょうか？

特にPRはしていませんが、知っていると思います。我々が作業しているところに、町の人が遊びに来るでしょう？顔見知りの人が多いですから、我々の顔を見れば業者さんじゃないんだってわかってもらえますよ。



公園内のほとんどが芝で覆われています。

小川と芝が美しい
大白公園。広い敷地
内にはテニスコ
ートもあります。



……樹木の手入れには知識が必要だと思いますが？

副会長が久居農林のOBで樹木・農林に関してはベテランなんです。芝の研究もされていますし、その方が中心になって指導してくれています。あと、理由はわかりませんが、海山町の町長は芝に詳しいんですよ。だから公園やパターゴルフ場の芝には、非常に厳しく注文が出ますよ(笑)。

……やりがいはどうですか？

夏の作業は本当にしんどいんですけど、綺麗になった所を見ると嬉しいですし、利用者の方に「綺麗」と誉められるのも嬉しいというか(笑)。町長も喜んでくれていて、どこへ行ってもこの公園を自慢しているみたいですよ。

……今後の展開は？

海山元気の会としては、もう少し会員を拡大して、活動内容も増やしたいと思っています。年々、定年退職する方は現れるわけですから、新メンバー候補には事欠かれないと思うのですが、問題は私たち活動に興味を持ってくれるかどうかですね。

……どうやって勧誘するのですか？

私は今、船津地区の区長もしていますので、区長の会合で会った人や、中央公民館の催しの時に声をかけるとかね。町中、顔見知りですから、大いに勧誘してもらえばいいと思っています。

……ずっと海山町で暮らしていた人との間で、意見の違いなどはありませんか？

ずっとこちらに住んでいる方たちからは「外の考えも聞きたい」と言われますよ。この辺りは民間の企業も少ないので、県や町の役所に勤めていた方が多いのです。ですから、私のように民間で仕事をしていた者とは、考え方が少し違うので、話を聞くことで新しいアイデアを思いつくようです。

……メンバーのほとんどが年上ということですが、会をまとめるのは大変では？

無理強いしても仕方ありませんから、みんなに理解してもらえるように話をするようにしています。理を尽くせば、みんなわかってくれますよ。まあ、何はともあれ、メンバーが面白可笑しく、愉快に活動できるのが第一でしょうね。

NPO法人海山元気の会

Tel.0597-36-1622(服部)

服部篤彦さんはこの人を **紹介** します。

今井康人さん

海山町林業研究会と、ものづくり実行委員会の代表である今井さん。本職は歯医者さんという今井さんと、林業との関わりは？

お
ね
が
い

市民活動・ボランティアにユースに情報を提供される際、以下のことにご注意ください。

(1) 原稿はにユースにそのまま掲載できる状態にして、毎月15日までにお送りください。

(2) 送付はE-mailもしくはFaxで。その際、「市民活動・ボランティアにユースへの掲載のお願い」と件名を明記してください。Fax.059-222-5971 E-mail seiknpo@pref.mie.jp

転載を希望される場合は必ずNPO室に連絡してください。